
世界初^{*}、ハイレゾ再生に対応したマグネシウムモノコック振動板採用
ヘッドホンドライバーの開発に成功
～ 2016 年より商品化し、OEM や自社ブランドヘッドホン製品に採用 ～

当社は、実用金属材料では最軽量を誇るマグネシウム箔材を採用したハイレゾ対応ヘッドホン振動板およびそれを使用したハイレゾ対応ヘッドホンドライバーの開発を世界で初めて成功^{*}しました。



開発に成功したモノコックマグネシウム振動板と試作ヘッドホン

当社グループは、長年にわたり培ったアナログ技術を基盤に先進的なデジタル技術にも迅速に対応し、革新的なホームシアターやオーディオ製品を開発しています。最近では家庭で音楽を楽しむだけでなく、戸外で音楽を楽しむユーザーが急速に増えています。従来の CD クオリティ以上のハイレゾ音源を生活シーンのあらゆる場所で楽しみたいという要望も日増しに高まっており、ヘッドホンやポータブルプレーヤーなどの市場が拡大しております。当社グループでは 11 月 28 日、ハイレゾポータブルオーディオプレーヤー DP-X 1 および XDP-100R を販売開始し、ユーザーから高い評価を獲得、同時にハイレゾ音源を忠実に再生する新しいヘッドホンドライバーが求められていました。

当社ではこの要求に応えられる素材として、高級機種では主流のアルミニウムよりも比重が約 40%も軽く、比強度、比剛性もはるかに優れながらも、歪低減に有効な内部損失 (Tan δ) が実用金属中最大であるマグネシウムに着目しました。素材の特徴を生かすため、ヘッドホンドライバーの振動板形状を最適化した一体成型の独自設計とし、ハイレゾ対応に求められる上限 40KHz 以上の広帯域再生のみならず、音楽の微妙なニュアンスを阻害する歪および材料固有の雑音成分に関しても加工性を犠牲にすることなく最小限に抑え込むことに成功しました。また、高音域に大きく寄与する表面強度と平滑性を確保し、長期間初期性能を保つための特殊表面処理を同時開発し、施しました。これらの対応により従来とは一線を画すピュアハイレゾ再生のための新ドライバーを完成させることができました。

今後当社は、この一体成型によるマグネシウム振動板を「マグネシウムモノコック振動板」と命名し、これを採用したヘッドホンドライバーおよびヘッドホンを商品化、OEM 製品や自社ブランド製品に 2016 年より採用を目指してまいります。当社は今後ともオーバーイヤータイプのヘッドホン用のドライバーのみならずインナーイヤー用など様々なサイズのヘッドホンドライバーの開発を行い、B2B 事業および AV 事業の拡大と業績向上を目指してまいります。

※当社調べ

■本件に関するお問合せ先

オンキヨー株式会社 総務人事部 広報/IR 担当 辻

〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜 2-2-22 TEL:06-6226-7343